

討論! 賛否わかれた TPP交渉参加

質疑

〔西尾議員〕

3月とは状況が変わり、聖域が守れる保証はなくなった。農業者の利益を守る交渉ならわかるが、交渉からの離脱は現実的ではない。

委員会では、賛成者・反対者のどちらも交渉に不安を持っている。

本町は農業の町、そのためのメッセージを出すべきではないか。

〔岩井経済建設委員長〕

女性議員の研修会で西川衆議院議員の講演を聞いた。3月とは状況が変わり、聖域が守れる保証がなくなったとは思わない。

〔大森議員〕

政府も守るべきは守ると言っているが、無理ではないかという話が広がっている。本町ではどうなのか。内容面での議論はどうだったか。

〔岩井経済建設委員長〕

議論はしたが2対2になって、最終的に現実的でない委員長採決で決した。

討論

〔賛成…大森議員〕

参加するメリットよりも、さまざまな危惧や懸念がたくさん明らかになった。国を守り大山町を守る。私たちの暮らしを子々孫々まで守るため、交渉に参加すべきではない。

〔賛成…西尾議員〕

北海道は酪農王国であって国内で調整を取りながら生き延びている。もしも調整がなくなれば日本の酪農家がほとんど壊滅してしまう。一度こわれた農村や景観、さまざまな物が元には戻らなくなる。TPP参加は今の現状ではやめるべきだ。

※記名投票で
不採択

【論点】

・TPP（環太平洋連携協定）交渉に日本が参加することに反対するかどうか。

※記名投票とは？

採決で議員が投票用紙に賛否と氏名を記入し、投票すること。



TPP参加で農業のゆくえは

賛成議員

西野大 西野大 西山 尾昌 野口 大森 米本 遠藤 圓岡

反対議員

岡岩吉 近藤 大杉 大加 田井原 藤谷 杖原 藤